



射水市立東明小学校 学校だより

東明っ子

第19号

令和4年1月28日

富山県教育委員会表彰！！



素晴らしい「健康教育実践優良校」

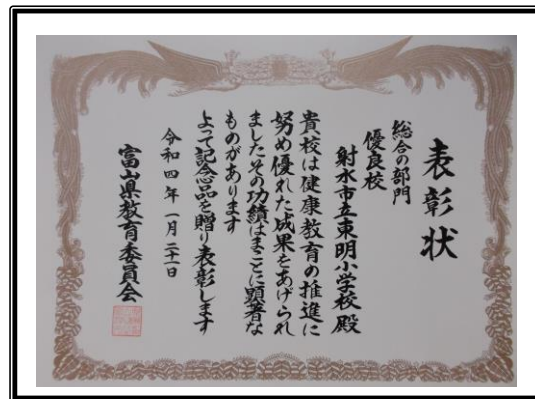
東明小学校が富山県教育委員会表彰（健康教育実践優良校）を受け、1月21日（金）に富山県庁3階ホールにて行われた表彰式に、学校を代表して出席しました。

これは、東明小学校がこれまで実践してきた学校保健活動が素晴らしいと県に認められたのです。たいへん喜ばしいことだと思います。特に、家庭と連携して実践してきた取り組みが大きく評価されたようです。日頃から学校の活動を理解し、協力していただいている保護者の皆様のおかげでもあります。

今回の表彰は、総合の部門（いきいき富山っ子賞）で最高の優良校表彰でした。

表彰理由は、

「コロナ禍での健康問題、衛生習慣の定着、心の健康、よい姿勢の保持を重点に置き、養護教諭が全校共通の学級指導を呼びかけたり、健康課題をテーマとした動画を作成し校内で放送したりして、保健教育の充実に取り組んだ。学校歯科医や歯科衛生士の協力により、むし歯予防とブラッシングの仕方を指導する集会を開催したり、コロナ禍で学校での歯みがきが制限された際には、家庭で保護者ととともに歯みがきの確認をする活動を実施したりするなど、状況に応じた活動を工夫することで、総合的な健康教育の推進に多大な成果を上げている」です。



今後もこの賞をいただいたことを励みに、子供たちが健康で元気にすくすく育つよう保健教育の推進に一層力を入れていきたいと思っております。

若年層にオミクロン株が流行り、子供たちの健康がたいへん心配です。ご家庭でもこの機会に、健康な暮らし方について話し合ってみてください。

未来の射水の市政を担う子ども議会体験！

1月18日（火）に、射水市教育委員会が主催する「射水市子ども議会体験プログラム」に、6年児童が参加しました。

このプログラムの目的は、次代を担う子供たちが市議会本会議の模擬体験をし、市議会の仕組みや役割を学ぶこと、ふるさと射水の市政に興味・関心をもつことです。

事前に議長、議員、視聴、副市長、当局等の役割分担をしていた子供たちが、議場の指定席に着きました。

最初に、議会事務局より「市議会の仕組み」「議員」「議長と副議長の役割」「定例議会・臨時議会」「委員会」についての説明をしていただきました。

次は、議会体験です。本会議の議案は、前もって教育委員会が作成したものでした。議案と内容は下記のとおりです。

議案【環境を守り育てる条例の制定】

本市には、森・川・海の他、里山などの美しい自然が多く残されています。

このような恵み豊かな環境美しい状態で将来の世代に引き継ぐため、本条例を制定しようとするものです。

【開会の宣誓】【会期の決定】【市長の提案理由の説明】【質疑】【答弁】【質疑答弁を繰り返す】【表決・議員の児童がボタンを押す】【散会の宣言】と行われました。

議長や市長等の役割をしていた子供たちは緊張しながらもたいへん立派な態度で発言していました。議員役の子供たちも、【表決】では賛成のボタンを押し、議案は原案のとおり可決されました。本番の議会さながらの雰囲気緊張感があったようです。

議会体験の後、市役所5階の施設を見学しました。協議会室や委員会室、議会図書室、議長室、議長応接室に入れていただき、それぞれの部屋についての説明も聞きました。

一般には議場に入り傍聴席に座ることはできませんが、議長や議員席に座ることはできません。また、議長室や議会図書室に入ることもできません。6年生の子供たちにとっては、本当に貴重な体験であったと思います。市議会に興味・関心をもち、将来この中から、



市会議員が誕生するかもしれませんね。



(校長 阿尾昌樹)